



しながわ おおづつ おだいば しゅったいのず  
 品川大筒御台場出来之図 (港郷土資料館所蔵)

今年は、台場が安政元年(1854年)に造られて150年になります。台場は、嘉永6年(1853年)ペリーが来航したため、江戸幕府が黒船襲来に備えて築きました。安政元年(1854年、嘉永7年11月に改元)4月に第1・2・3台場、11月に第5・6台場と御殿山下砲台(地付台場)が完成しましたが、財政の行き詰まりと、すでに同年3月に日米和親条約が調印されていたなどの理由で、計画は中止となりました。現在は第3台場(都立台場公園)と、第6台場(海上、立ち入り禁止)が残っています。

## 区民の皆さんへあけまして おめでとうございます



港区長  
**原田敬美**

二〇〇四年の新春を迎え、謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、野球の松井秀喜選手をはじめ日本人選手が米国の大リーグで活躍し、また、水泳の北島康介選手が世界記録を更新するなど、日本中に明るく元気になる話題を提供してくれました。

港区では昨年、『港区の将来像』やすらぎある世界都心・MINATOの実現に向け、長期的展望にたち、区が取り組むべき課題や施策の概要を、「かがやくまち」、「にぎわつまち」、「はぐくむまち」の3分野に分け体系的に明らかにした「港区基本計画・実施計画」を策定しました。

本年は、この計画事業をさらに発展的に実現するため、IT技術を駆使したサービスの提供、地球環境に配慮したさまざまな事業の展開、区民の皆さんとともに地域のブランド性を高めるための先進的な取り組みなど、港区ならではの質の高い事業を創出し、さらなる飛躍の年とします。

子どもから高齢者までのすべての人々が笑顔にあふれ、安心して暮らせる港区の実現に向け、区民の皆さんやNPO等さまざまな主体と協働し、地域の魅力を高め、港区らしい都心コミュニティの形成をめざして、全力で取り組んでまいります。今後ともご理解と協力を心からお願い申し上げます。

区民の皆さんお一人おひとりとって、希望に満ちた幸多き年となりますよう心からお祈りし、年頭のごあいさついたします。



# 春 区長対談



## プロデューサー 残間里江子 さん

いよいよ2004年の年が明けました。新しい年を迎えて区長の抱負をお聞かせください。

**区長** 平成16年は、港区の基本計画の2年目に当たる年です。基本計画には、例えばまちづくり、福祉、教育、環境、産業振興と、いろいろな分野で具体的な計画を計上しています。それらの施策を、一つ一つ着実に推進していくことが今年の大事な課題だと考えております。

### プロデューサーとは？

今回のゲストは、プロデューサーの残間里江子さんです。出版やイベントなど、さまざまなプロデュース活動を行っている残間さんですが、そもそもプロデュースとはどういう意味なのでしょう。

**残間** そうですね、今はまだ世の中に具体的にあらわれていないものとか、まだみんなが気がついていない、でもそれが世の中に出ると、だれかが幸せになったり、そういうものを表に取り出す係です。「あそこにああいう人がいるな」、「あそこにああいう物や事があるな」という、事とか人とか物をうまく絡めながら、新しい価値観を創造していくという仕事ですね。

**区長** 区長という立場も、一人

のプロデューサーだと思っんです。役所の中でそれぞれの職員の能力とか特性を見極めながら、施策を展開する。あるいは区民の方と一緒にやってまちづくりをやっていく。そういうときにそれぞれのまちの特徴とか、あるいは区民の皆さんの持っている潜在能力を生かしていただくわけです。そういったことも広い意味でプロデューサーの一人なのかなという思いがしました。

**残間** プロデュースをする際に大事なのは、バックステージをつかさどる裏方さんの存在で、例えばテレビの番組をつくるのでも、表現の担い手として出演者がいますが、裏側で照明をやってる人、音響をやっている人、車両の人とかいろんな人が動いて成立しているわけです。裏と表と両面を分かっている束ねるというのがプロデューサーだと思っんです。

### 大人から幸せになろう

さて、残間さんは「大人から幸せになろう」というテーマで各界で活躍する人たちを招いてトークセッションなどを行っています。それは、どういったことが生まれたいのでしょうか。

**残間** そうですね、区長も私もほぼ同世代ですが、この団塊の世代というのが800万人くらいいるわけです。私たちも含めて、そういうときに、大人たちの居場所、あるいは大人たちの気持ちのありよう、もっと言えば誇りを持ってきちんとしている場所、きつと子どもたちも大人を見て、「早く大人になりたいな」とか、「大人はいいな」と思っと思っんです。でも、今は年を重ねることに何だか居場所を失った大人たちが多い気がするんです。元気もなければもう一歩踏み出す勇気もないような。私自身も50歳になったときにちよつとそんなことを感じました。だから、大人が幸せになれば、きつと子どもたちも幸せになるというのを信じて、まずは私たちが笑顔をやさないでいられる国になつてほしいなというのが発端です。



**区長** それは大事な指摘だと思っんです。大人たちが楽しめる都市空間をつくるっていくという発想が、まず一つは必要ですね。

**残間** その意味でも港区は、シン(場所)としては最適だと思っんです。私も港区在住歴が20

年くらいなんですけど、港区は大人のまちという感じがします。昔からどこかですつと港区をめぐらして来たようなところがあつて、若いころからつらいことがあつても、「港区民になれるように頑張ろう」と思っていました。一人ひとりの個性、言いかえれば、テイストとかセンスが共存し合える空間が、港区には多いような気がします。

**区長** 港区はいろんな機能が存在するわけですから、例えばバカプルが2人で、外で食事を楽しむとか。大人が仕事が終わつた後に外で食事を楽しむ、お酒を楽しむ。あるいは映画とか、お芝居とか、コンサートとかを楽しんで。そのコンサートを話題にいろんな会話をしていく。それが午前1時、2時、3時までになつていくとか。言つてみれば24時間の都市空間づくりというのがこれからの一つの都市計画の課題であるのかなというふうに感じているんです。

**残間** 確かにそうだと思います。特に50歳以上の人たちが都市空間の中でもう一度自分の人生を人生の第2章としてやり直すというか、そういう動きというのは、何か急速に広まりましたよね。

**区長** そうですね。また、そういう大人たちが夜、まちに出かけるというところは、そのために安全な安心して歩けるまちにしないとイケないとか、そんなこともこれから大事な課題になるんだらうと思っんです。

**残間** まずはすつとあつてほしい、さらには大人のまちとしてほどこかビツとしているところがあるというのが私の港区イメージなので、ぜひそれを推進していきたいなと思っんです。

## 成人の日記念のつどいが行われます!

**とき** 1月12日(月・祝)  
正午~午後2時(開場 午前11時45分)

**ところ** 東京プリンスホテル鳳凰の間(港区芝公園3-3-1)

**内容** 第1部~式典、第2部~会食、歓談、実行委員会企画(ラップミュージシャンのZEEBRAさんによる講演等)

**対象** 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた区民

**招待状** 既にお送りしています。届いていない人は、ご連絡ください。

問い合わせ 生涯学習推進課生涯学習係 ☎内線2746

## 「はたちの献血」キャンペーンが始まりました

期間は、2月29日(日)まで  
成人式を迎えた人をはじめ、多くの皆さんに、400ml献血、成分献血へのご協力をお願いします。

.....街頭キャンペーン.....

**とき** 1月20日(火)午前11時45分~午後4時

**ところ** JR新橋駅SL広場前

問い合わせ 保健福祉管理課活動推進係 ☎内線2380  
東京都赤十字血液センター ☎3406-1211

## お知らせ

**区民保養施設(大平台みなと荘・伊東暖香園)の3月利用分抽せん**

**対象** 区民 利用人数 みなと荘は2人以上、暖香園は2人以上5人まで。

ご希望の施設を1つだけ選んでお申し込みください。

**申し込み** 保養施設テレホンサービス ☎5646 6110 (1月18日(日)まで。または、専用はがきを、JTBベネフィット予約センターへ、1月12日(月・祝必着)までに郵送してください。専用はがきは、地域活動支援課(区役所3階)、各支所、各区民センター、JTB東京三田支店・赤坂支店の窓口にあります。

**休業日** みなと荘3月17・18日(水・木)

**利用者登録** 利用者登録をしていない人は保養施設の利用申し込みができません。抽せん申し込みの専用はがき登録申し込み書も兼ねていますので、はがきでお申し込みください。抽せん結果は、月末に、ご自宅に郵送します。届かない場合は、JTBベネフィット予約センターまで、ご連絡ください。

**空室申し込み(区民および在勤者)** 利用希望日の1か月前の同日から(例・3月10日は2月10日から)テレホンサービスまたはJTBベネフィット予約センター専用電話 ☎5646 6302 で、先着順に受け付けます。

**受付時間**

- ・テレホンサービス 毎日午前8時~午後10時
- ・JTBベネフィット予約センター 平日 午前10時~午後6時

利用料金等詳しくは、お問い合わせください。

テレホンサービスとJTBベネフィット予約センターの受け付けを1月5日(月)まで休止します。年始は、1月6日(火)から受け付けます。

**問い合わせ**

- 1 JTBベネフィット予約センター ☎5646 6302
- 地域活動支援課地域振興係 ☎内線2530~3





# 港区長 原田 敬美

# 2004 新

## 港区の魅力

さて、MINATONATIONの創造・発信というテーマで「M計画」という取り組みが始まっています。この「M計画」とは具体的にどういったものになりますか。

**区長** 「M計画」のMは、文字どおり港区のMなんですけれども、港区の将来像「やすらぎある世界都市・MINATO」を実現するための一つの手段として、この「M計画」というものを位置付けております。

港区の良さを、例えば港区の何が皆さんを引きつけるのかとか、あるいは、港区のブランドなんてことを言われますけど、それが一体何なのか。これは日常生活を過ごしているとなかなか気がつかない側面があると思いますので、もう一度改めてブランドを構成する要素が何なのか。歴史的な資源もあるでしょうし、あるいは現代的な資源もあるでしょう。そういうものを再発見して、区民の皆さんにもう一度港区というものを見直していただくこと。それでさらなる港区の向上を図っていただければいいなと思っております。

**区長** でも、たくさんあり過ぎて困るかもしれないですね。古きよきものもとてもいい形でありますものね。とかく近代的で現代的な側面だけがクローズアップされがちだけれど、ちよつと曲がった路地の裏に、下町とはまた違う路地文化や、表通りから一本入った次の道に、何か新しい文化の芽吹きが、最近の港区には増えているような気がします。

**区長** 港区には多くの皆さんから注目をしていただく新しいものがたくさんありますが、その背後には、長い歴史の積み重ねがあるわけですね。その歴史の積み重ねを一つ一つ大事にしながら、すばらしいものを寄せ集めることで、どういう新しいものができていくのかというバランスを常に図っていく必要があるんだと思っております。

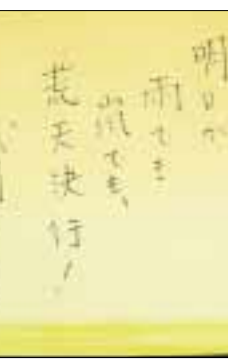
**区長** 改めて残間さんから「港区の魅力」について聞かれていますか。ふつと自分の気持ちが変わったときとか寂しいときに、一歩ドアをあけて外に出ると、そこにはいつも輝いている人たちがいるというのが私の中の港区です。

私が港区で生き続けたいというのは、生き生きとしている世界を持っている人が、たくさん住んでいるような気がしてそこにひかれます。

**区長** ぜひ、いろんな方のお力情報提供をいただきながら、一つ一ついろいろな仕掛けをしていきたいと考えております。

**区長** ぜひ、私の周りにも港区ファンクラブが山ほどいますので、いろんな形で連れてまいります。

**区長** それはまた心強いです。それでは、ゲストの方に色紙に一言書いていただきます。残間さん、お願いいたします。



私のように、特別な能力も才能もない人間は、人が寝ているときに動くとか、人が1回行くところを3回行くとか、嵐の日にごそ動くとか、普通だとあきらめちゃうことをあきらめないで何とか来たから、ここまで来られたのだと思っているものから、明日が雨でも嵐でも、荒れた天気の日こそ私にとってはチャンスだとも思っています。

**区長** とにかく一度決意したことは、どんなに天気が悪くてもきちんとやること、自分の情熱をかけて、自分を最大限に生かしていく強い思いを感じました。

**区長** 雨でも何でも、暗礁に乗り上げて、どこかに必ず次に続く何かがあります、岩の一つぐらいいは。

**区長** そうですね。私も仕事をやっている中で、同じような思いを感じております。

**本日、ありがとうございます。**

**残間里江子さんのプロフィール**  
静岡放送制作部アナウンス課『女性自身』記者などを経て、1980年に企画制作会社社キャンディッド・コミュニケーションズを設立。出版、映像、文化イベントなどを数多く企画、開催。内閣府の都市再生戦略チーム委員など、行政機関の委員も数多く務めている。

**ケーブルテレビで「ご覧ください」**  
この対談の様態をみなとチャンネル(5ch)で放送しています。港区広報番組ガイドを参照ください。  
なお、11日(日)から、港区ホームページの「みなとチャンネル動画サービス」でもご覧いただけます。

## 港区広報番組ガイド 1月

港区タイム (60分番組: 区政の動きは日本語・英語の音声多重)				
区長対談(20分番組)	ゲスト プロデューサー 残間里江子さん			
区政の動き(20分番組)	健康増進センター(ヘルシーナ)について特集します。また、1枚の古い写真を手にリポーターが区内のいろいろな場所を歩きます。			
特集番組(再放送 20分番組)	港区伝統芸能 ~ 歌舞伎 人間国宝 中村芝翫 ~			
毎日 11:00、18:00、22:00 (特集番組 毎日11:00、18:00、22:00)				
区政の動き 毎日11:20、18:20、22:20 特集番組(再放送) 毎日11:40、18:40、22:40				
みなとケーブルインフォメーション (文字情報・15分番組: 後半5分は英語)				
区からのお知らせや区主催の行事、催し物などの日時、内容等を音楽にあわせて、文字情報で案内します。				
毎日 10:00、15:00、17:00、23:00				
みなとあの時あの番組 (毎週土曜日更新・45分番組)				
港区の桜 MINATO CITY FACE	港区伝統文化 藤工芸 田中栄八商店 長唄三味線 人間国宝 今藤綾子	リサイクルの 鉄人 食中毒にご用心	文学作品に描かれた 港区の姿 銭湯パンザイ	古川物語 願い事は港区で かなう
3日(土)~	10日(土)~	17日(土)~	24日(土)~	31日(土)~
毎日 13:00、20:00				

番組内容について 港区区民広報課 ☎3578 2036  
番組は、放送月の翌月からビデオテープで貸し出します。  
都市型CATVについて みなとケーブル(株)ケーブルテレビジョン東京 ☎0120-371049  
「区政の動き」・「区長対談」・「特集番組」(再放送は除く)は、港区ホームページの「みなとチャンネル動画サービス」でもご覧になれます。毎月11日に更新します。

**港区の人口**

平成15年12月1日現在

外国人登録人口	167,047人 (前月比40人増)
出生等	105人
死亡等	75人
転入	1,133人
転出	1,123人
世帯数	91,873世帯
	(前月比61世帯増)
外国人登録人口	17,307人
	(前月比83人増)
	(男9,089人 女8,218人)

電話不通の場合は、下記の診療案内へ

<b>診療案内</b>	東京消防庁テレホンサービス ☎ 3212-2323 (毎日24時間) 短縮ダイヤル「7119」
	東京都保健医療情報センター ☎ 5272-0303 (毎日24時間)

## 保健だより

生活衛生センター 六本木 5-16-45  
保健サービスセンター 三田 1-4-10  
健診センター(健診時のみ開場) 赤坂 4-18-13

## 休日診療

1月1日(木・祝)	青山内科医院(内)	南青山5-1-22	青山ライズスクエア3階	3499-6500
	北青山病院(内・外)	北青山3-9-3		3409-3661
	古川橋病院(内・外)	南麻布2-10-21		3453-5011
	えのもと歯科医院(歯)	北青山2-13-3	榎本ビル202	5410-8878
	品川歯科診療所(歯)	高輪3-24-18	高輪エンパイヤビル2階	3441-0858
	田中医院(小)	西新橋2-8-12		3591-2551
1月2日(金)	田村町診療所(内)	新橋5-7-13	1001	3431-0520
	西原病院(外・内)	白金1-3-2		3440-2531
	鈴木胃腸病院(外・内)	芝5-27-1		3455-6121
	乃木坂歯科クリニック(歯)	赤坂9-5-26	パレ乃木坂202	3404-9838
	岡部医院(内)	西麻布2-24-12		3407-0076
1月3日(土)	田町診療所(内・小)	芝5-1-4		3452-1717
	赤坂見附前田病院(外・内)	元赤坂1-1-5		3408-1130
	北青山病院(内・外)	北青山3-9-3		3409-3661
	鈴木歯科(歯)	赤坂1-1-18	大成ビル3階	3585-6045
	藤田歯科クリニック(歯)	西新橋1-16-2	山水ビル3階	3591-5500
	横尾内科医院(内)	高輪3-5-20	グランドメゾン高輪台1階	3441-0435
1月4日(日)	河原医院(内)	芝浦1-12-1		3451-4751
	古川橋病院(内・外)	南麻布2-10-21		3453-5011
	羽賀歯科医院(歯)	赤坂2-16-8	HAGAビル2階	3588-0860
	藤田クリニック(内・小)	南青山2-22-19	三和青山ビル8階	5772-7381
港区休日歯科応急診療所	三田1-4-10	保健サービスセンター3階		3455-4927

**薬の相談** 港区休日くすり何でもテレホン対応時間: 午前9時~午後2時

1月1日(木・祝)	三田調剤薬局	芝5-16-1	3451-0454
1月2日(金)	ライオン薬局	芝2-18-2	3451-6278
1月3日(土)	芝浦薬局	芝浦2-16-5	3452-0687
1月4日(日)			

電話不通の場合は ☎ 090-9378-7915  
《夜間対応当番薬局》 ☎ 090-3690-3102 午後8時~午前8時(毎日)



